利用成果報告書

1 課題番号　R6_026

2 報告者　際本　拓未　　筑波大学　医学医療系

3 利用区分　成果公開有償利用

4 利用課題名　エラスターゼ肺気腫モデルマウス肺におけるサイトカインプロファイリング

5 使用装置名　Bio-Plex200システム

6 利用期間　令和　7 年　2 月　17 日 ～　令和　7 年　3 月　31 日

7 利用成果・実績の概要　エラスターゼ肺気腫モデルマウス肺におけるサイトカインプロファイリングを実施した。肺破砕液を使用しサイトカイン測定を実施、疾患モデル群でより高度の炎症が誘導されていることを確認した。

8 社会・経済への波及効果　COPD重症化病態解明への基盤となるデータになることが期待される。

9 学会等における口頭・ポスター発表　該当無し

10 学会誌・雑誌等における論文掲載

掲載した論文（発表題目）	発表者氏名	発表した場所（学会誌・雑誌等名）	発表した時期	国内・外の別
Hyaluronic Acid Synthase 2 Dysfunction Exacerbates Elastase-Induced Neutrophilic Airway Inflammation and Emphysema in Mice	Kengo Nishino, Takumi Kiwamoto, Masashi Matsuyama, Zhenting Wei, Sousuke Matsumura, Kenya Kuramoto, Yuki Yabuuchi, Kai Yazaki, Kazufumi Yoshida, Yosuke Matsuno, Yuko Morishima, Nobuyuki Hizawa	*Front Immunol.* 2025 Oct 14; 16: 1683385. doi.org/10.3389/fimmu.2025.1683385	R7.10.14	国外